

生活基盤施設耐震化等事業計画（変更）

平成27年6月19日

計画の名称	島根県出雲市における簡易水道（美保簡易水道と塩津簡易水道、鷺浦猪目簡易水道、河下広域簡易水道、東部統合簡易水道）の水道事業基盤の強化推進及び水道施設の強靱化推進													
計画の期間	平成27年度 ～ 平成28年度（2年間）	交付対象	出雲市											
計画の目標	出雲市管内の上水道事業と簡易水道事業の経営統合を前に、それぞれの水道事業基盤の強化を図るために、老朽化した浄水場施設等の再編やポンプ場の更新を行い、災害に強いまちづくりを図る。													
計画の成果目標（定量的指標）	美保、塩津、鷺浦猪目、河下広域簡易水道事業管内における浄水施設のクリプトスポリジウム対策実施率の向上（H27年度当初：36.0% → H28年度末：100%） 美保、塩津、鷺浦猪目、河下広域簡易水道事業管内における浄水施設の耐震適合率の向上（H27年度当初：39.9% → H28年度末：100%） 東部統合簡易水道事業管内におけるポンプ所の経年化率の減少（H27年度当初：1.3% → H27年度末：0%） 東部統合簡易水道事業管内におけるポンプ所の耐震適合率の向上（H27年度当初：98.7% → H27年度末：100%）													
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考							
				当初現況値 (H27年度当初)	中間目標値 (H27年度末)	最終目標値 (H28年度末)								
クリプトスポリジウム対策実施率（%）：クリプトスポリジウム対策の施されている浄水施設能力／全浄水施設能力				36.0%	78.4%	100%	美保、塩津、鷺浦猪目、河下広域簡易水道							
耐震適合率（%）：耐震対策の施されている浄水施設能力／全浄水施設能力（耐震対策の施されている浄水施設とは、水道施設耐震工法指針・解説が改訂された平成9年度以降に建設された浄水施設とする。）				39.9%	82.3%	100%	美保、塩津、鷺浦猪目、河下広域簡易水道							
経年化率（%）：耐用年数を越えたポンプ所能力／全ポンプ所能力（耐用年数は交付金の採択基準である40年（構造物）とする。）				1.3%	0%	0%	東部統合簡易水道							
耐震適合率（%）：耐震対策の施されているポンプ所能力／全ポンプ所能力（耐震対策の施されているポンプ所とは、水道施設耐震工法指針・解説が改訂された平成9年度以降に建設されたポンプ所とする。）				98.7%	100%	100%	東部統合簡易水道							
全体事業費 (A+B+C)	603,635千円	A	603,635千円	B	0千円	C	0千円							
全体交付額 (A+B+C)	181,837千円	A	181,837千円	B	0千円	C	0千円							
交付対象事業														
A 水道施設等耐震化事業														
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	備考
							H27	H28	H29	H30	H31			
1	簡水	一般	出雲市	美保塩津統合簡易水道事業	管路延長1,200m、浄水施設1箇所、遠隔監視設備1式、他	出雲市						194,860	48,715	
2	簡水	一般	出雲市	鷺浦猪目簡易水道統整備事業	管路延長4,780m 遠隔監視設備 他	出雲市						336,000	112,000	
3	簡水	一般	出雲市	河下広域簡易水道統整備事業	管路延長1,080m	出雲市						35,145	11,715	
4	簡水	一般	出雲市	東部統合簡易水道基幹改良事業	ポンプ場施設1箇所	出雲市						37,630	9,407	
							合計					603,635	181,837	
B 水道事業運営基盤強化推進事業														
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	備考
							H27	H28	H29	H30	H31			
							合計							
C 官民連携等基盤強化支援事業														
番号	事業種別	地域種別	事業者	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	備考
							H27	H28	H29	H30	H31			
							合計							